

第2回 実験室バイオセーフティ専門家講習会 カリキュラム

期日	開始	終了	講義時間	講座No	講座名	講師	講義概要
第1日	13:30	14:00	30		開催：挨拶・総合ガイダンス		
6月6日	14:00	15:30	90	(1)	バイオセーフティマネジメント	篠原克明 *信州大学	・実験室バイオセーフティガイドラインの概念 ・実験室バイオセーフティの定義、リスクマネジメントの考え方 ・微生物学的リスクレベル評価について
	15:40	17:10	90	(2)	微生物学概論	森川 茂 *岡山理科大学	・ウイルス、細菌などの微生物の性質、特性などの概要 ・感染とは、伝播様式並びに免疫等に関する概要を紹介
	17:20	19:30	130		*自己紹介 *懇親会 (予定)		業務紹介、バイオセーフティとの関与、講習会参加目的等

期日	開始	終了	講義時間	講座No	講座名	講師	講義概要
第2日 6月7日	9:00	10:30	90	(3)	建築学概論 (建築CPD対象講座)	坂田保司 *山下PMC	・バイオセーフティ施設(実験室)の建設プロセス、各種災害対策 バイオセーフティ施設設計での考慮事項について
	10:50	12:20	90	(4)	建築設備概論 (建築CPD対象講座)	三浦裕一 *ダイダ	・感染症法に定められている、施設(実験室)設備に係る事項 ・BSL施設設備 ・JBSA:実験室バイオセーフティガイドラインの実践
	13:00	14:30	90	(5)	遺伝子組換え体取扱い施設 (建築・設備) (建築CPD対象講座)	前川秀彰 *BMSA	・遺伝子組換え体(カルタヘナ法):概要と施設設備について ・実験操作手順(SOP)と考慮事項
	14:50	16:20	90	(6)	実験動物(感染動物)施設・設備 (建築CPD対象講座)	北林厚生 *予防衛生協会	・感染動物の飼育管理とABSLシステム概要 ・感染動物飼育施設設計概要とSOP ・実験動物のQOL、Well-being、Care、と施設設備の要素と運用
	16:30	17:30	60		総合討論(第1回) (建築CPD対象講座)	講師	・1日目、2日目を通じての質疑応答 (事前に質疑を記載頂き、討論・回答を行う)

期日	開始	終了	講義時間	講座No	講座名	講師	講義概要
第3日 6月8日	9:00	10:00	60	(7)	1次バリアー：封じ込め装置・滅菌装置	小暮一俊 *日立産機システム	・BSCの機能(封じ込め)・構造について ・BSC装置の室外排気での考慮事項・高圧蒸気滅菌装置の機能紹介
	10:00	11:00	60	(8)	BSLシステムに係る制御システム	石原正也 *アズビル	・バイオセーフティのための室圧制御システム ・温度、湿度、バイオセーフティ、セキュリティでの制御システム
	11:20	12:20	60	(9)	病原体等安全管理	藤本浩二 *予防衛生協会	・病原体取扱いでの安全管理に係る事項紹介 ・病原体安全管理につき、規定書に記載すべき内容について
	13:10	17:00	230		実習・ガイダンス(注意事項紹介)*実習・3班(約70分/講座)にて実施 総合担当:藤本浩二		
				(10)	A班:BSLシステム:系統図:平面図での風量	小暮一俊(日立産機システム)	・空調、換気設備図面による、給排気風量算出など
				(11)	B班:BSC実機の構造並びに風速測定:検査概要	高澤優志(日立産機システム)	・BSC実機による構造・機能の確認 風速低速時での状態
			(12)	C班:個人用防護具(PPE)について	杉浦彰彦(イカリ消毒)	・PPE(個別)着衣、脱衣・動作確認(体験・コンタミネーション防止の習得)	
	17:00	17:30	30		総合討論 第2回	講師	1日・2日・3日を通じての質疑応答

期日	開始	終了	講義時間	講座No	講座名	講師	講義概要
第4日 6月9日	9:00	10:00	60	(22)	実験室バイオセキュリティ WHO発行資料を基本	杉山和良 *元国立感染症研究所	・WHO「バイオリスクマネジメント:実験施設バイオセキュリティ ガイダンス」の概要紹介
	10:10	11:10	60	(14)	医療施設におけるバイオセーフティ 病院施設概要・設備概要	大山有紀子 *山下設計	・病院施設、設備の概要と感染防止対策について
	11:10	12:00	50	(15)	医療施設におけるバイオセーフティ 感染症病室の概要	北林厚生 *予防衛生協会	・CDC:院内感染諮問委員会(HICPAC)勧告記載の「医療施設の環境 管理による院内感染予防指針」を主体に感染病室設計について紹介する
	12:30	14:10	40	(16)	バイオセーフティ施設の除染概要	杉浦彰彦 *イカリ消毒	・各室(エリア)における事例を含めて、消毒・殺菌、滅菌、清掃とは について紹介する
			30	(17)	実験室での除染事例		・各種除染(滅菌・殺菌)薬剤の特性、運用方法について
			30	(18)	医療施設での除染事例		・除染時のPPE、操作(作業)手順での注意事項
14:30	15:30	60	(19)	病原体等の輸送	伊木繁雄 *国立感染症研究所	・感染性物質の輸送規則について、WHO指針並びに感染性物質の輸送 規則に関するガイダンスの紹介並びに漏洩対策など	
15:40	17:40	120	(20)	実習:班別実施・発表 標準操作手順(SOP)・標準微生物取扱い手順 (GMT)	北林厚生 *予防衛生協会 *班別指導員 班/指導者1名	・配布の「標準操作手順書(SOP)」に未記載項目を記載する 記載内容は、班別に発表し記載根拠を示す	

期日	開始	終了	講義時間	講座No	講座名	講師	講義概要
第5日 6月10日	9:00	10:00	60	(13)	医療施設におけるバイオセーフティ 院内感染対策	國島広之 *聖マリアンナ医 大学	・感染制御とは、院内感染に就いて解説する ・感染制御とスタンダードプレコーション(標準予防策)について ・感染経路別対策など
	10:00	10:30	30	(21)	感染性廃棄物の処理	杉山和良 *元国立感染症研究所	・関連法令の紹介 ・廃棄物処理法などによる、感染性廃棄物処理マニュアルの概要紹介
	10:40	12:00	80	23	仮題「新興・再興感染症の現状」	検討中	・近年の感染症の動向、知見として承知すべき事項などを講演して 頂きます
	12:40	15:00	140		認定試験		
	15:10	15:40	30		質疑:総合討論 *質疑書:当初配布 後日回答も有り	講師	
	15:40	16:00	20		閉会式		